



評価のポイント

CL-3.看護実践能力：ケアする力 〔42-3〕社会資源の過不足の判断（事例）

社会資源の過不足の有無は、どのような内容で評価しますか？

自宅あるいは療養先で健康な状態を保てないことが、社会資源の不足である。本来、必要であるデイサービスやリハビリなどが不足し、ADLの低下を認めることや、自宅退院し手すりや段差工事などの家屋の改修工事が行われておらず、トイレや入浴に支障をきたすことも社会資源の不足の具体的例である。

一方、過剰な社会資源とは、使われないサービスが申請されていることが例として挙げられる。本来患者自身が可能である行為に対し、行政のサービスが介入することで、かえってADLが低下してしまうようなことである。社会資源の過不足は患者に関わる全ての職種の連携により判断されるべきである。